

青竹

No.

72

2017.3.31

編集：病院広報紙編集委員会
委員長 鈴木 伸行

- P 2 病院ホームページリニューアルのご案内
- P 3 看護局から
- P 4 診療技術局から ～PET/CT検査のご紹介～
- P 5 臨床検査シリーズ② ～心電図って何のこと？～
- P 6 薬局から ～経腸栄養剤～
- P 7 新任医師紹介
提案箱 ～提案を活用させて頂きました～
- P 8 お知らせ



屋上庭園（高度放射線棟）

病院ホームページリニューアルのご案内

この度、当院のホームページをリニューアルしました



トップページデザイン

今回のリニューアルでは、「誰もが利用しやすく、必要な情報をピンポイントで得ることができるようシンプルなページ構成に努める」とともに、スマートフォンへの対応など、デザインの刷新に併せて新たな機能も盛り込んでいます。

1 リニューアルのコンセプト

- ① 東三河の中核病院として相応しいデザイン
 - ・白を基調とし、キーカラーのブルーを入れ病院の「清潔感・信頼感」をアピール
 - ・「医療体制と先進的な設備」を写真で広報
 - ・医師・看護師等が閲覧者に声をかけているような、親しみやすい写真を用いて「ホスピタリティ」を表現
- ② 高齢者・障害者を含む誰もが利用しやすいホームページ
 - ・文字サイズの拡大・縮小、文字色・背景色の容易な変更に対応
 - ・読み上げソフトによる文章の読み上げに対応
 - ・スマートフォンやタブレット等の端末に合わせ、自動的にデザインを切り替え
 - ・ホームページの必要な部分だけを最適化して印刷
 - ・必要とする情報をピンポイントで得られるようシンプルなページ構成（全ページへガイドボタンを配置するなど、より少ないクリック数で閲覧者が求める情報にたどり着けるように工夫）



ガイドボタン



2 新たな取り組みや特徴

- ① 各診療科の紹介ページで、医師の認定資格等を掲載
 - ・患者さんが安心して受診できるよう、医師の資格等が見える
- ② 地域連携登録医紹介ページ
 - ・患者さんが身近な診療所等の情報(地図、住所、連絡先、診察時間など)を簡単に得ることができるよう、検索システムを導入
- ③ その他の機能
 - ・災害時軽量版ホームページへの切り替え、外国語対応など



今後も、より見やすく、より便利にご利用いただけるよう内容の充実をはかり、皆さんのお役に立てるホームページとなるよう取り組んでいきます。

お知らせです

看護局から



入院支援センター

患者さんが安心して入院し安全に治療が受けられるために平成27年度より入院支援センターが設立され、看護師と医療事務員が配属されています。

入院前の外来受診時などに寄っていただき、入院時の持ち物、入院当日の流れ、さらに高額療養費制度などの説明と、患者さんの状況などを聴かせていただいています。

また病気以外にも入院による心配事について患者総合支援センターの職員と共に対応させていただいています。治療後に回復して立ち寄って下さる患者さんもみえ職員一同嬉しく思い励みにもなっています。



患者総合支援センター

退院調整看護師・がん性疼痛看護認定看護師

患者さんが安心して退院できるために平成22年度から退院調整看護師が配置されています。病気や不自由さを抱えて退院される方の療養先の相談や、医療や福祉制度の利用などについて地域の開業医や看護師、ケアマネージャーなどと連携して住み慣れたお家に帰るための援助をさせていただいています。また、今年度から退院前訪問や退院後訪問に出ることもあり、自宅で過ごされる患者さんの笑顔に会うとほっと安心できます。

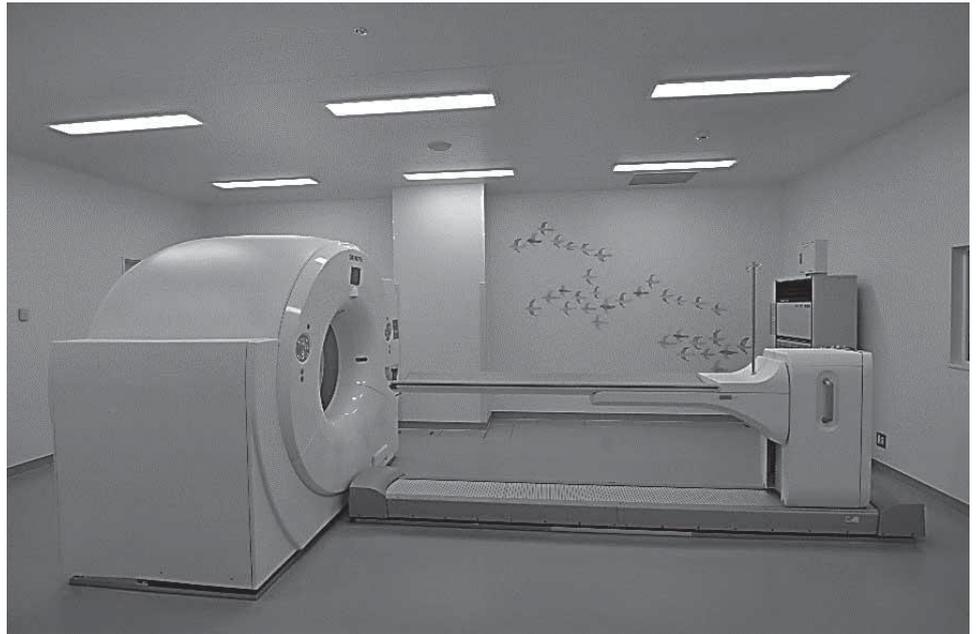
がん性疼痛看護認定看護師はがん患者さんと家族の心配事に対応させていただいています。

必要に応じて医師、看護師、薬剤師、社会福祉士などのチームで関わらせていただく場合もあり療養のお手伝いをさせていただいています。

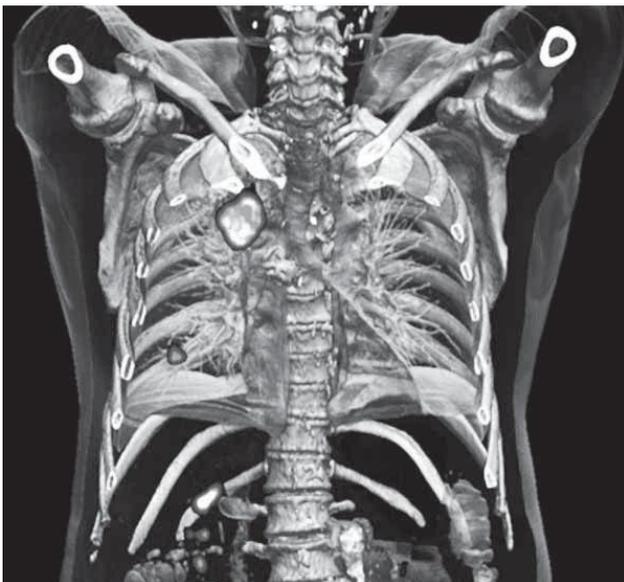


PET/CT検査のご紹介

平成28年10月より高度放射線棟においてPET/CT検査を始めました。PET/CT検査の導入は県下の公立病院で初めてです。がん細胞が正常の細胞と比べてブドウ糖を多く取り込む性質を利用した検査ですので、正確な検査を行うため、食事や運動の制限をしていただく必要もあります。



SIEMENS社製PET/CT装置 Biograph mCT Flow



肺がんのPET/CT像
(画像提供：シーメンスヘルスケア)

しかしながら、一度の検査でほぼ全身を調べられ、予想外のがんの発見に威力を発揮することから、がんの可能性が疑われながら他の検査で病巣が発見できない原発不明がんの診断や、がんの早期発見、病期(進行度)診断、転移、再発を調べるのに特に重要な検査とされており、がん診療において大きな力を発揮するものと期待されています。

PET/CT検査において全身のひばく線量は、2.2~3.5ミリシーベルト*といわれています。1年間の自然放射線量と同等から2倍程度です。PET/CT検査ではCTによるひばくが加算され、2~3倍になります*が、それでも人体には全く害のない自然放射線レベルのひばく線量です。

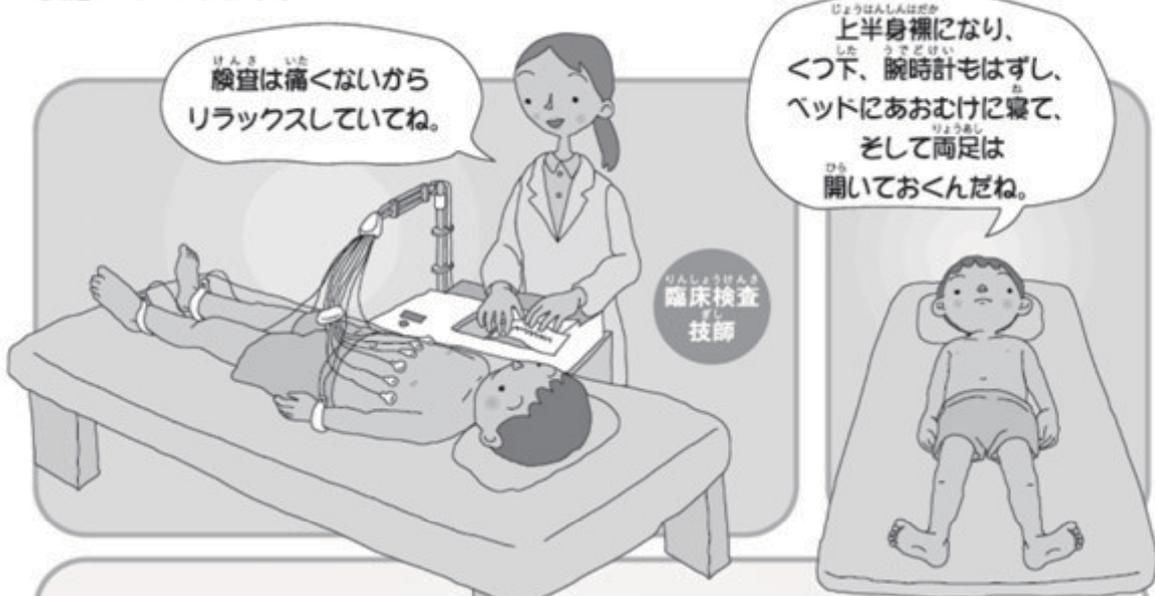
(*：国立国際医療センターHPより)

※当院でのPET/CT検査は保険診療検査を対象として行っています。

臨床検査シリーズ②

心電図って何のこと?

心臓は筋肉を動かして血液を送り出していますが、そのとき心臓からごくわずかな電気が発生します。この電気を波形のグラフにしたものが心電図で、心臓の状態がわかります。



短時間の心電図検査では異常が発見できないことがあるので、つぎのような心電図検査も行います。

正常な心電図



正常な心臓の動きは基本の波形が同じリズムでえがかれます。

不整脈のある心電図



異常な心臓の動きは基本の波形やリズムが変わってきます。



ホルター心電図

24時間連続的に心電図を記録し、長時間の移り変わりをみるんだね。

心臓はにぎりこぶぐらいの大きさで、生きている限り、いつ、どんなときも休みなく動き続けます。心電図検査は、この心臓の動きを調べるもので、波形グラフを見れば心臓の筋肉の動きやリズムのようすが分かり、心臓の病気を見つけることができます。



新任医師の紹介

提案箱

提案を活用させて頂きました



大館 満

(オオダテ ミツル)



1. 呼吸器内科
2. 平成29年1月1日
3. 名古屋大学医学部附属病院
4. 旅行、読書
5. 1月1日より約5年ぶりの赴任となりました。再び豊橋市民病院で働くことをとてもうれしく思います。豊橋の呼吸器医療に貢献できればと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

古橋 範雄

(フルハシ ノリオ)



1. 整形外科
2. 平成29年3月1日
3. 愛知県心身障害者コロニー中央病院
4. カポエイラ、ジムカーナ、ラリー
5. 3月より勤務しております古橋です。小児整形外科医として、皆様の力になれるよう努めてまいります。

1. 所属
2. 赴任日
3. 前任地
4. 趣味
5. その他自由 (抱負、自己PR、家族のこと、最近思うこと ほか)

提案書への対応状況報告



【所属：管理課】

提案日 平成29年1月

神経内科の中待合の電気が暗いです。

対応内容

LED照明器具に交換予定です。現状より明るくなる予定です。

【所属：放射線技術室】

提案日 平成29年1月

今度できた放射線棟のペットCTの所にお茶か水を置いておいてください。

対応内容

PET-CTを受けて頂く患者様には、より良い画像を得るために薬品投与の頃に水分を摂取していただき、排尿を促すようにしています。現在は、必要な患者様には検査説明時にご持参をお願いしていますが、忘れる方もお見えになりますので、検査上必要な方には検査室で用意し、飲用を指導するように対応を変更していきます。なお、放射性同位元素を扱う施設での飲食は通常禁止されていますので、どなたでも利用可能な仕様への変更は難しいことをご理解ください。

【所属：管理課】

提案日 平成29年1月

8階のシャワー室と更衣室が寒い。シャワー室内の呼び出しスイッチの紐にカビが発生している。シャワー室内の呼び出しスイッチの明示板が外れたままになっており、外れた明示板が更衣室内のラック内にくっついたままになっている。

対応内容

全体空調となっている部分で、スイッチ紐と明示板については、さっそく修繕対応しました。

お知らせ

◆ 豊橋市民病院が「臓器提供施設」として厚生労働大臣感謝状を授与されました ◆



平成29年2月1日、豊橋市民病院において、厚生労働大臣感謝状が坂崎 登 日本臓器移植ネットワーク事務局長より加藤岳人 豊橋市民病院長に伝達されました。

平成27年3月21日に東三河で初めて実施した脳死下臓器提供（20代男性、心臓と腎臓）の症例実績が認められたものです。

◆ 豊橋市民病院の理念 ◆

信頼に応える技術、人に優しい思いやりのある心、地域に開かれた安らぎのある病院

◆ 豊橋市民病院の基本方針 ◆

1. 地域に開かれた信頼のある病院、患者に優しい思いやりのある医療を目指します。
2. 地域の基幹病院としてふさわしい高度な医療を提供するとともに、特殊医療、救急医療等を積極的に受け持ちます。
3. 基幹病院としての役割を担いながら、他の医療機関との間の有機的な連携のもとに当院の行うべき医療活動を推進します。
4. 医学及び医療技術の研鑽に努めるとともに、医学・医療の進歩に寄与します。
5. 研修医、医学部学生、看護学生、コメディカル、救急救命士などの教育を積極的に行います。
6. 地域住民の保健知識の普及に努め、健康増進活動に参加します。
7. 公共性と経済性を考慮し、健全な病院経営に努めます。
8. 安全医療の推進に努めます。

当院のご案内は下記でも行っています。併せてご覧下さい。

——— 豊橋市民病院インターネットホームページアドレス ———
<http://www.municipal-hospital.toyohashi.aichi.jp>



豊橋市民病院
携帯サイト

